

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	5CB02	地域	中部	記入年月	2025年3月
------	-------	----	----	------	---------

事例名称	植生ロールにより水際造成									
位置情報	都道府県名	愛知県	市町村名	江南市	緯度経度	35.315015, 136.883120	水系名	庄内川	河川名	五条川
取組概要	学識者が参加していないNPO が中心となって、コンクリート護岸の都市河川・五条川に、緑豊かな岸辺を造成している。岸辺が造成されることで、以前は4 種類しかいなかった生きものが15 種類に増加した。									
再生目的	生物環境	対象種	植生							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	-	魚道（横断）	-				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	-	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	○				
			攪乱	-	空隙	-				
その他		-								
開始年	2005	工法	植生ロール							
実施体制	実施主体	NPO法人トンボと水辺環境研究所								
	連携者	愛知県一宮建設事務所、江南市、企業								
効果	水際に植生が定着するとともに、淵と淀みも形成された。毎年の生物調査により、4種類下いなかった生物が15種類に増加した。									
関連資料 URL	旧カルテ	-								
	事例集記事	https://www.rfc.or.jp/collaboriver/03casebook/RFC5CB02casebook.pdf								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	-									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、（公財）リバーフロント研究所・リバロサポートセンターまでお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp